

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第1回相模原市令和元年台風第19号災害義援金配分委員会				
事務局 (担当課)		健康福祉局 福祉部 地域福祉課 電話 042-769-9222(直通)				
開催日時		令和元年12月23日(月)午前10時~午前11時				
開催場所		相模原市役所本館2階 議会第2応接室				
出席者	委員	8人(別紙のとおり)				
	その他	0人				
	事務局	7人(福祉部長他6人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		<p>議 題</p> <p>(1) 報告事項 令和元年台風第19号による被害の状況について 義援金の概要及び配分委員会について</p> <p>(2) 協議事項 神奈川県義援金の1次配分について</p> <p>(3) その他</p>				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(〃 は委員の発言、 〃 は事務局等の発言)

議 題

(1) 報告事項

令和元年台風第 19 号による被害の状況について

事務局より、令和元年台風第 19 号による被害状況について、報告を行った。

義援金の概要及び配分委員会について

義援金は被災者の方に対する善意のお金、見舞金という意味合いがある。義援金の配分基準は、法令に基づいたものではない。日本赤十字社や共同募金会等、団体から集められた義援金は神奈川県に配分され、被害状況に応じて県内各市区町村に配分される。令和元年台風第 19 号による市内被災者のために寄せられた義援金を公平かつ効果的に配分するため、相模原市令和元年台風第 19 号災害義援金配分委員会を設置する。

(2) 協議事項

神奈川県義援金の 1 次配分について

今回の配分について、市から県に報告した内容は、罹災証明書が発行された方が対象か。軽傷の方についてはどのように取り扱うのか。

神奈川県に申告した内容は罹災証明書が発行された方が対象である。軽傷者は神奈川県の配分基準において対象としていないため、配分しない。

東日本大震災の時も比率はこのとおりだったので、異論はない。

大規模半壊は全壊と半壊、どちらの区分になるか。

半壊に含まれる。

神奈川県に申請した内容はいつ時点のものか。

12月3日時点の数値である。その後判明したものは、追加配分の中で配分させていただく。

今回は神奈川県から配分された義援金のみについての検討か。

そのとおりである。

相模原市が独自で集めた義援金は今回の比率にとらわれず配分できるのか。

そのとおりである。市の義援金については、被害状況が確定したらどのように配分するか皆様との協議の中で決めていきたい。

東日本大震災の時は多くの義援金が集まったが、配分が遅いという批判があった。できるだけ早い段階で被災者のもとに届けていただきたい。

迅速な配分をさせていただきたいことから、今回は神奈川県の義援金のみ

の配分とした。

まだ神奈川県から入金はないが、年末までには振込があると見込んでいるので入金後年明け早々に被災者の皆様へお届けしたいと考えている。

迅速ということであればこのとおり配分した方がよい。

神奈川県からの義援金の配分については、資料 1 1 ページの表のとおり配分をするということで決定してよろしいか。

異議なし。

(3) その他

罹災証明書を発行していない人たちの把握はどのように行う予定か。

津久井地域の 4 つのまちづくりセンターに生活再建調査担当を 1 4 名配置している。今までの被害の把握は相手側からの申し出内容を聴取するという方法だったが、現在、生活再建調査担当が地域を回り調査を進めているところである。罹災証明未申請であれば提出いただくように案内し、被害把握に努めている。

あくまでも自己申告の形で把握するのか。

ローラーで回っていて出てこなければどうしようもない。

いろいろな制度を使ってもらう上では、罹災証明書を提出いただく必要がある。

世帯ごとに個票を作り、どういった支援をしているか把握しながら進めている。活用できていない支援が無ければご案内し、勧めていく。

社協のささえあいセンターを緑区と連携してやっていく。

取り残される被災者がいないようにやっていただきたい。

次回開催日は令和 2 年 1 月 2 9 日 (水) 午後 1 時 3 0 分より開催する予定。開催場所等については、事務局より追って連絡することとした。

以 上

相模原市令和元年台風第 19 号災害義援金配分委員会委員名簿

	氏 名	団体名・職業 等	備 考	出欠席
1	坂本 堯則	相模原市自治会連合会		出席
2	戸塚 英明	相模原市社会福祉協議会		出席
3	今井 俊昭	相模原市地区社会福祉協議会		出席
4	大貫 君夫	相模原市民生委員児童委員協議会		出席
5	小野 敏明	特定非営利活動法人日本地域福祉研究所 田園調布学園大学名誉教授		出席
6	谷口 優子	弁護士		出席
7	野村 隆	公認会計士		出席
8	小林 和明	相模原市健康福祉局長	会 長	出席